

宗像市長 あて

(申請者)

団体名： むなかたキッズプログラム実行委員会代表者： 代表 宗像 太郎住所： 宗像市東郷1-1-1令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付申請書
【みのりコース】

宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付要綱第6条第1項の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

1. 申請する事業

ふりがな 事業名	むなかたみりよくはっけんわくわくさまーすくーる むなかた魅力発見！わくわくサマースクール		
活動分野	青少年の健全育成に関すること		
事業の目的 及び内容	別紙企画提案書のとおり		
申請年数	同一事業として 1 年目	めぶきコース と	併用しない

2. 補助金申請額及び算出基礎

補助申請額	209,000 円	申請事業費の総額	370,350 円
算出基礎	別紙収支予算書のとおり		

3. 添付資料

- (1) 企画提案書（様式第1-2号）
(2) 収支予算書（様式第1-3号）
(3) 支出予算内訳書（様式第1-4号）
(4) （企画提案書の別紙詳細がある場合のみ）提案内容の詳細がわかるもの
(5) （同時に団体登録、更新または変更する場合）団体登録、更新または変更事項申請書

4. 団体連絡先

ふりがな	あかま はなこ	電話番号	080-0000-0000
担当者氏名	赤間 花子	メールアドレス	abcdef@ghi.jk
住所	〒 811 - 3492 宗像市久原180	備考	

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金企画提案書
【みのりコース】

事業名	むなかた魅力発見！わくわくサマースクール	
課題と事業の目的 目指す効果	誰に、どんな課題があって、どう変えたいのか？ 子どもたちの学校や家庭以外での人間関係の構築機会が少なくなっている。地域を超えた子ども同士の交流や多様な大人との関わりを通じた社会性の育成を目指す。合わせて、集団活動を通じた仲間づくりと、まちの魅力を活かした体験活動を通して、子どもたちの郷土愛を育むことを目的とする。	
事業の対象	誰(どんな人)のために？ 宗像市内の小学校4年生～中学生	何人ぐらい？(事業参加者の目標) 30人
具体的な活動 (手法)	募集する場合はどうやって 小中学校でのチラシ配布、市内店舗のチラシ掲示、SNSでの募集	
具体的な活動 (手法)	2泊3日の集団宿泊活動を行う。子どもたちは6～7人の班に分かれて、期間を通して集団で活動する。班ごとに大学生～20代のスタッフが付き、生活指導や活動の支援に取り組む。事前研修・事後研修を実施し、アイスブレイク・フォローアップを行う。 【本研修での活動内容】 1日目：宗像大社ウォークラリー、野外炊飯(道の駅で食材購入→調理) 2日目：環境講座、海岸清掃、ヨット・カヤック体験、地引網体験 3日目：ビーチコーミング+工作活動、活動発表会準備	

実施体制			
仲間の数(今後の見込み)、どんな役割分担か？ (図等がある場合は別紙参照で省略可)			
団体 内の 役割 分担	氏名	役職	事業の中での役割
	宗像 太郎	代表	統括、参加者募集・保護者対応
	●● ●●	副代表	プログラム全体の企画運営、進行
	●● ●●	会計	会計管理ほか、庶務
	●● ●●	広報	活動の記録、撮影等
	●● ●●	レクリーダー	体験活動やレクリエーションの企画運営
	●● ●●	レクリーダー	体験活動やレクリエーションの企画運営
	大学生	班付スタッフ	生活指導、体験活動支援、健康管理ほか
	大学生	班付スタッフ	生活指導、体験活動支援、健康管理ほか
	大学生	班付スタッフ	生活指導、体験活動支援、健康管理ほか
大学生	班付スタッフ	生活指導、体験活動支援、健康管理ほか	
団体の強み(申請事業と関連する活動実績や団体の専門性)			
連携・協力予定の団体(団体等の名称と役割分担)		体験活動の協力：県立少年自然の家「玄海の家」、勝浦浜海洋スポーツセンター	
新たに仲間を募集予定であれば、募集の方法		福岡教育大学にボランティア募集の依頼	

スケジュール (年間計画等がある場合は別紙参照で省略可)		
月	活動内容	収支内訳書の支出番号
4月	企画会議@メイトム (6人)	
5月	企画会議@メイトム (6人)	
6月	参加者募集、学生スタッフ募集 (チラシ配布依頼) 企画会議@メイトム、スタッフ会議@メイトム (10人)	③⑨
7月	スタッフ会議@メイトム (10人) ×2回 7/27事前研修+保護者説明会@小学校体育館(1日研修:顔合わせ)	②④⑮
8月	スタッフ会議@メイトム (10人) 8/16~18本研修@玄海の家 (2泊3日:集団宿泊活動、体験活動) 8/24事後研修@コミセン (1日:ふりかえり、活動発表会)	①⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪⑫⑬ ⑭⑰⑱
9月	スタッフ会議@メイトム (10人) (ふりかえり)	
10月	会計整理、実績報告作成	⑨
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

補助金交付期間終了後の計画	<p>予算や実施体制(活動を継続する人材)等の確保の見通し</p> <p>寄付金の募集(応援会員制度をつくる)、他のイベントでバザー出店して自己資金を稼ぐ等して、申請事業を継続していきたい。小中学生で参加した子どもを高校生・大学生のスタッフとして迎えて人材が継続できるようにしたい。</p>
---------------	---

SNSアカウント等	<p>日頃の活動の様子が分かるSNSのアカウントがあれば教えてください</p> <p>Instagramアカウント:kidsprogram2025</p>
-----------	---

PRポイント!	<p>ここまで書ききれなかった申請事業の魅力や、団体の強みを教えてください!</p> <p>初めて会う子ども同士と、初めて会う子どもと大人の異年齢交流で2泊宿泊体験を行うこと!郷土愛を育むには、まちに何があるかだけでなく、誰とどんな思い出をつくれたかが重要。それをつくりたい!</p>
---------	--

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金収支予算書
【みのりコース】

事業名	むなかた魅力発見！わくわくサマースクール
-----	----------------------

(単位:円)

収入		
費目	予算額	摘要
市補助金	209,000 円	人づくりでまちづくり事業補助金
その他収入	参加費等	150,000 円 30人×5,000円
	その他	5,000 円 会員寄付金
	自己資金	6,350 円 前年度繰越金
	小計	161,350 円
合計	(a) 370,350 円	

支出		
費目	予算額	補助対象経費
報償費	10,000 円	10,000 円
旅費	0 円	0 円
需用費	162,000 円	54,000 円
役務費	11,550 円	11,550 円
委託料	100,000 円	100,000 円
使用料	71,800 円	71,800 円
原材料費	15,000 円	15,000 円
その他	0 円	0 円
合計	(b) 370,350 円	(c) 262,350 円

※支出の内訳は、別紙予算内訳書(様式第1-4号)のとおり

項目	計算式	記号	金額	補助金申請額
補助額	(c) × 80% 千円未満切り捨て	(d)	209,000 円	209,000 円
補助限度額	-	(e)	500,000 円	

様式第1-4号

事業名：むなかた魅力発見！わくわくサマースクール

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金支出予算内訳書

(単位:円)

費目	経費の種類	積算内訳(単価, 数量)	予算額	支出 番号	補助対象 経費
報償費	講師への謝金	本研修1日目：海の環境についての講演1回	10,000 円	①	10,000 円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
		小計			
		費目計	10,000 円		10,000 円
旅費			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
		小計			
		費目計	0 円		0 円
需用費	消耗品費	封筒、コピー用紙、文房具(4グループ分)	20,000 円	②	20,000 円
	印刷費	参加者募集チラシ印刷	10,000 円	③	10,000 円
	食糧費	事前研修スタッフ昼食代600円×10人	6,000 円	④	6,000 円
	食糧費	本研修スタッフ昼食代600円×10人×3日	18,000 円	⑤	18,000 円
	食糧費	" 参加者昼食代600円×30人×2日	36,000 円	⑥	0 円
	食糧費	" 参加者スタッフ夕食代800円×40人×1日	32,000 円	⑦	0 円
	食糧費	" 参加者スタッフ朝食代500円×40人×2日	40,000 円	⑧	0 円
			小計		
		費目計	162,000 円		54,000 円
役務費	郵送料	参加者への通知文30人×110円×3回	9,900 円	⑨	9,900 円
	手数料	振込手数料 330円×5回	1,650 円	⑩	1,650 円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
		小計			
		費目計	11,550 円		11,550 円
委託料	委託料	本研修2日目：地引網体験委託料	70,000 円	⑪	70,000 円
	委託料	本研修2日目：海洋性スポーツ体験 30人×1,000円	30,000 円	⑫	30,000 円
			円		円
			円		円
			円		円
			円		円
		小計			
		費目計	100,000 円		100,000 円

使用料	使用料	バス借り上げ料	小計	50,000 円	⑬	50,000 円
	使用料	シート代220円×40人		8,800 円	⑭	8,800 円
	使用料	事前研修会場（体育館空調代）		3,000 円	⑮	3,000 円
	使用料	事後研修会場（コミセンホール+会議室）		10,000 円	⑯	10,000 円
				円		円
				円		円
費目計			71,800 円		71,800 円	
原材料費	食材費	野外炊飯食材代	小計	10,000 円	⑰	10,000 円
	資材費	工作材料代		5,000 円	⑱	5,000 円
				円		円
				円		円
				円		円
				円		円
費目計			15,000 円		15,000 円	
その他			小計	円		円
				円		円
				円		円
				円		円
				円		円
				円		円
費目計			0 円		0 円	
総計			370,350 円		262,350 円	

※ 積算内訳には、金額の根拠がわかるように、単価、数量などを記載ください。

※ 積算内訳の詳細についてお尋ねするため、個別に連絡をする場合があります。

※ 支出番号は、表の上から順に番号を記入し、この番号を様式1-2の支出番号欄に転記してください。

宗像市長 あて

(申請者)

団体名： むなかたキッズプログラム実行委員会

代表者： 代表 宗像 太郎

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金実績報告書

【みのりコース】

令和7年5月20日付(7宗コ協第50号)で交付決定された令和7年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金について、事業が完了しましたので、宗像市補助金交付規則第13条の規定により、関係書類を添えて報告します。

1. 報告する事業

事業名	むなかた魅力発見！わくわくサマースクール
-----	----------------------

2. 事業実績報告

課題と事業の目的	子どもたちの学校や家庭以外での人間関係の構築機会が少なくなっている。地域を超えた子ども同士の交流や多様な大人との関わりを通じた社会性の育成を目指す。合わせて、集団活動を通じた仲間づくりと、まちの魅力を活かした体験活動を通して、子どもたちの郷土愛を育むことを目的とする。
事業の成果	事業によって、上記の目的がどの程度達成されたか、対象者にどのような効果があったか記入してください 研修が進む中で子どもの自発的な活動や助け合いが見られ、短期間で深い交流ができた。子どもやスタッフとの手紙のやりとり等事後交流も続いている。活動発表会では体験を通じた宗像の魅力を生き生きと話す子どもたちの姿も見られた。 保護者アンケートでは「授業で積極的に発言するようになったと学校から言われた」等の声もあり、日常生活に戻ってから一定の効果があった。
今後の展望	次年度へ向けた継続したい点、改善点、今後の計画等を簡単に記入してください スタッフだけでなく、まちで仕事や市民活動で活躍する人たちと関わる活動をもっと取り入れたい。次年度以降は募集定員を増やし、より多様な子どもたちが交流できる事業にしていきたい。

3. 補助金決算額及び算出基礎

補助決算額	161,440 円	交付決定額	209,000 円
事業決算額	329,350 円	算出基礎	別紙収支報告書のとおり

4. 添付資料

- (1) 収支報告書(様式第1-7号)
- (2) 支出整理簿(様式第1-8号)
- (3) 領収書等の写し(支出整理簿の支出番号を記載)
- (4) 写真等の活動がイメージしやすいもの(任意様式)
- (5) 補助金で作成したポスター、チラシ等の成果物(写真等でも可)
- (6) 請求書(様式第1-9号)

5. 団体連絡先

担当者氏名	赤間 花子
電話番号	000-0000-0000

事業名	むなかた魅力発見！わくわくサマースクール
-----	----------------------

(単位：円)

収入				
費目	予算額	決算額	摘要	
市補助金	209,000 円	161,440 円	人づくりでまちづくり事業補助金	
その他収入	参加費等	150,000 円	160,000 円	参加費5,000円×32人
	その他	5,000 円	1,560 円	会員寄付金
	自己資金	6,350 円	6,350 円	前年度繰越金
	小計	161,350 円	(D) 167,910 円	
合計	(a) 370,350 円	(A) 329,350 円		

支出					
費目	予算額		決算額		増減率
	総額	補助対象経費	総額	補助対象経費	
報償費	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	0.0%
旅費	0 円	0 円	7,770 円	7,770 円	100.0%
需用費	162,000 円	54,000 円	162,920 円	48,920 円	-9.4%
役務費	11,550 円	11,550 円	11,220 円	11,220 円	-2.9%
委託料	100,000 円	100,000 円	102,000 円	102,000 円	2.0%
使用料	71,800 円	71,800 円	22,240 円	22,240 円	-69.0%
原材料費	15,000 円	15,000 円	13,200 円	13,200 円	-12.0%
その他	0 円	0 円	0 円	0 円	-
合計	(b) 370,350 円	(c) 262,350 円	(B) 329,350 円	(C) 215,350 円	↓↓
増減率30.0%以上かつ1万円を超えた理由 申請時点で貸切バスでの移動を計画していたが、路線バスで移動したため、バスの借上料がなくなったので使用料が減額された。(バス賃として旅費が増加した)					

項目	計算式	金額	補助金請求額
交付決定額	交付決定書から転記	(E) 209,000 円	E, F, Gのうち最も低い額
事業不足額	(B) - (D)	(F) 161,440 円	
補助額	(C) × 80% (千円未満切捨)	(G) 172,000 円	161,440 円

様式第1-8号

むなかた魅力発見！わくわくサマースクール

(2) 支出整理簿

(単位:円)

日付	費目	支出額	摘要	補助対象額	補助対象外経費の説明	領収書 番号
6月5日	需用費	9,800	チラシ印刷代	9,800		1
6月27日	役務費	3,520	事前研修案内郵送110円×32人	3,520		2
7月20日	需用費	3,300	模造紙、ペンセットほか	3,300		3
7月27日	使用料	3,000	小学校体育館空調代	3,000		4
7月29日	需用費	6,000	事前研修スタッフ昼食代600円×10人	6,000		5
7月31日	需用費	1,650	ガムテープ、のり、封筒ほか	1,650		6
7月31日	役務費	3,520	本研修案内郵送110円×32人	3,520		7
8月3日	需用費	4,620	厚紙、ビニール袋ほか	4,620		8
8月3日	原材料費	5,500	工作材料代	5,500		9
8月16日	需用費	5,500	スタッフ昼食代550円×10人	5,500		10
8月16日	旅費	7,770	210円×(参加者32+スタッフ5)	7,770		11
8月16日	原材料費	7,700	道の駅食材購入費	7,700		12
8月17日	報償費	10,000	環境講座講師謝金	10,000		13
8月18日	需用費	126,000	玄海の家でのスタッフ(10人)、 参加者(32人)の食事代×3,000 円	12,000	スタッフの昼食分のみ 補助対象600円×10人× 2回を対象額	14
8月18日	使用料	9,240	シート代220円×42人	9,240		15
8月20日	委託料	70,000	地引網体験	70,000		16
8月20日	役務費	330	振込手数料	330		17
8月20日	委託料	32,000	海洋性スポーツ体験1,000円×32人	32,000		18
8月20日	役務費	330	振込手数料	330		19
8月23日	需用費	550	乾電池	550		20
8月24日	需用費	5,000	スタッフ昼食代500円×10人	5,000		21
8月24日	使用料	10,000	コミセンホール	10,000		22
10月1日	需用費	500	コピー用紙	500		23
10月10日	役務費	3,520	報告レポート郵送110円×32人	3,520		24
総計	事業総額 (B)	329,350 円	補助対象経費総額 (C)	215,350 円		

※ 積算内訳には、金額の根拠がわかるように、単価、数量などを記載ください。

※ 積算内訳の詳細についてお尋ねするため、個別に連絡をすることがあります。

※ 支出番号は、表の上から順に番号を記入し、この番号を様式2-1の支出番号欄に転記してください。